

刊行に寄せて

この度、碧南にゆかりのある偉人を知るために、このような冊子を刊行することになりました。

私達は今21世紀という時代の中で、この碧南という地で生活しています。毎日の生活の中で何不自由なく一日を過ごしているわけであります。しかし、道路や施設、生活道具や製品をはじめ地元の文化というものは、決して一日にして成ったものではありません。

今日に至るまで、私達には想像もつかない先人達の知恵や努力や苦労があったわけであります。そんな先人達の生き様を知り、それぞれの熱き思いや足跡を学ぶことによって、明日の碧南を発展させるための新しい「熱き志」を創成したいと願うものであります。

明日の郷土碧南を担うのは、子ども達です。その子ども達に主体的に郷土の偉人を学ぶ機会を与えるのは、とりもなおさず学校教育の中にあると思います。それは学校行事の中であったり、総合的な学習や学級活動や、時によっては教科の中にもあります。単に「読む」だけに終わらず、子ども達が何らかのアクションを起こすことで、その得た知識は主体的な知恵に深まります。さらに、明日の郷土碧南に新しい文化や文明を創っていく原動力になると信じています。

また、自分の学校の先輩が遺した「ある言葉」が、子ども達の生きる指針として現代に蘇させるということも、意義のある行動の一つであると思います。

そのように本書が教師のための偉人学習の入門書となり、その知識や思いが、子ども達と創る学校活動や授業に深化されていくことを希望するものです。また、一般市民の方が本書を読まれるがあれば、郷土碧南を知ってもらうための一助になることを期待するものであります。

最後になりましたが今回の20名にとどまらず、資料の発掘や整理をする中で、今後1人でも多く碧南の偉人が紹介されていくことを期待し、本書を執筆・編集された関係各位に厚く感謝を申し上げます。

平成22年12月

碧南市教育長 長田 良次